

聖霊降臨節第22週 主日礼拝

2020年10月25日

第一礼拝(午前8:30~) 第二礼拝(午前10:30~) CS・第三礼拝(午後1:00~)

前奏	(新聖歌280)		
招きのことば	『マタイの福音書』25章34-40節	司会者	
開会の賛美	新聖歌2「たたえよ救い主イエスを」	—	同
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	—	同
代表祈禱	司会者	
聖書朗読	『ルカの福音書』16章1-13節(裏面参照)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)		
説教	「 ^{かみ} 神か、 ^{とみ} 富か」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌505「主われを愛す」	—	同
諸報告	司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌61「 ^{みめぐ} 御恵みあふるる」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏			

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 集会：山岸あけみ姉	音響：諸橋英樹兄 演奏：近ゆかり姉	献金カゴ：沼田佐代子姉
第二礼拝	司会：山崎敬典兄 集会：渡邊智子姉	音響：片山浩司兄	録画：近伸之牧師 献金カゴ：小林洋子姉
教会学校	担当：片山初子姉		
第三礼拝	司会：片山健司兄	音響：近ゆかり姉	献金カゴ：有志

説教メモ

- 冒頭の話(「たとえ」が実話かは不明)で「主人」は神のたとえではなく、これはあくまで世俗の理。だがイエスは「終わりを知った者(=管理人)が、貪欲なまでの真剣さをもって行動した」好例として、これを語った。
- ここでの「富」はギリシャ語で「マモーナ」(富という神)。富の手をつかむ者は、じつは富に心臓をつかまれている。だが富を小さき者のために費やすなら、終わりの日に彼らが私たちの推薦状となる(マタ25章)。
- 富はその多寡にかかわらず、人を支配する。だからどんな小さな富の使い方にも忠実(別訳:信仰)が求められる。神を主とし、富を用いるか。富を主とし、神を利用するか。人はその主を選ばなければならない。

今週の暗唱聖句

「わたしはあなたがたに言います。不正の富で、自分のために友をつくりなさい。そうすれば、富がなくなつたとき、彼らがあなたがたを永遠の住まいに迎えてくれます。」
(『ルカの福音書』16章9節)

個人、団体からの来信 [10/14(水)~10/20(火)] 2020年10月25日

役務者会の議事録[10月18日(日)開催] /
宣教区会議の公示 /
新潟福音放送協力会より9月分の会計報告

先週の集会出席者数

10/18(日)	教会学校	幼児男子2 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性1 幼児女子1 小学女子3 中学女子1 高校女子- 女児計5 成人女性-			
	第一礼拝	男4 女6		※月に一回、書道教室を開催	
	第二礼拝	男5 女10	10/19(月)	月曜家庭集会 (休会)	
	第三礼拝	男5 女8 子ども 男児1 女児4	10/21(水) 10/23(金)	救禱会 しゃべり場タビタ	※9月4週間の 合計平均数 8.5人 4.6人 4.7人
※三部制にして、夕拝は休会			10/23(金)	金曜祈禱会	

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催。		
月曜家庭集会	10/26(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅	
バルナバ祈禱会	10/28(水)午後7:30	※バルナバ祈禱リストを使います	司会：近伸之牧師
しゃべり場タビタ	10/30(金)	※詳細は担当者へお問い合わせください	問合せ先：渡邊智子姉
金曜祈禱会	10/30(金)夜	教会堂	

11/1(日) 聖霊降臨節第23週			
第一礼拝 午前8:30~	司会：片山勝三兄 集会：山岸あけみ姉	奏楽：近ゆかり姉 音響：山崎敬典兄	献金カゴ：沼田佐代子姉 録画：近伸之牧師 献金カゴ：笹川清子姉
第二礼拝 午前10:30~	司会：近伸之牧師 集会：小林洋子姉		
教会学校 午後1:00~	担当：近伸之牧師	聖書創世31:1~18、32:1~33:11 暗唱聖句 創世32:26	
第三礼拝 午後2:00~	司会：片山浩司兄	音響：片山健司兄	献金カゴ：渡辺アロマ姉
教会学校奉仕	10/25[片山姉] 11/1[近牧師] 11/8[片山姉] 11/15[近牧師] 11/22[片山姉] 11/29[近牧師]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉] 5週目[初子姉]		
主日の予定	新聖歌：3, 263, 62		

報告

- 礼拝の感謝
主日礼拝の恵みを感謝します。それぞれが受けたみことばを心に刻みつけましょう。
- 今後の予定
10月の各集会が守られたことを感謝します。来月も、感染拡大防止のため分散型で礼拝をもつこととなりました。互いの信仰生活と体調が守られるように祈りあってゆきましょう。
- 新潟福音放送のため
ライフラインは9月が年度末となるため、10月から11月にかけて地区総会および県総会がもたれます。新年度の歩み出しのためお祈りください。
-

1 イエスは弟子たちに対しても、次のように語られた。「ある金持ちに一人の管理人がいた。この管理人が主人の財産を無駄遣いしている、という訴えが主人にあった。

2 主人は彼を呼んで言った。『おまえについて聞いたこの話は何なのか。会計の報告を出しなさい。もうおまえに、管理を任せておくわけにはいかない。』

3 管理人は心の中で考えた。『どうしよう。主人は私から管理の仕事を取り上げようとしている。土を掘る力はないし、物乞いをするのは恥ずかしい。』

4 分かった、こうしよう。管理の仕事をやめさせられても、人々が私を家に迎えてくれるようにすればよいのだ。』

5 そこで彼は、主人の債務者たちを一人ひとり呼んで、最初の人に、『私の主人に、いくら借りがありますか』と言った。

6 その人は『油百バテ』と答えた。すると彼は、『あなたの証文を受け取り、座ってすぐに五十と書きなさい』と言った。

7 それから別のの人に、『あなたは、いくら借りがありますか』と言うと、その人は『小麦百コル』と答えた。彼は、『あなたの証文を受け取り、八十と書きなさい』と言った。

8 主人は、不正な管理人が賢く行動したのをほめた。この世の子らは、自分と同じ時代の人々の扱いについては、光の子らよりも賢いのである。

9 わたしはあなたがたに言います。不正の富で、自分のために友をつくりなさい。そうすれば、富がなくなったとき、彼らがあなたがたを永遠の住まいに迎えてくれます。

10 最も小さなことに忠実な人は、大きなことにも忠実であり、最も小さなことに不忠実な人は、大きなことにも不忠実です。

11 ですから、あなたがたが不正の富に忠実でなければ、だれがあなたがたに、まことの富を任せるでしょうか。

12 また、他人のものに忠実でなければ、だれがあなたがたに、あなたがた自身のもつものを持たせるでしょうか。

13 どんなしもべも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛することになるか、一方を重んじて他方を軽んじることになります。あなたがたは、神と富とに仕えることはできません。」



あまくさしろうじんちゅうき
天草四郎陣中旗（正式名称：綸子地著色聖体秘蹟図指物）
国の重要指定文化財であり、天草キリシタン館が所蔵。
島原の庄屋であり、南蛮絵師でもあった山田右衛門作の作。

寛永14（一六三七）年10月25日、キリシタンの多い九州で「島原の乱」が起る。約4万人が原城に籠城し、押し寄せる12万の幕府軍に四ヶ月のあいだ抵抗したが、一人を残して全滅。その一人がこの軍旗を描いたキリシタン、山田右衛門作であった。彼は妻子の助命を条件として幕府軍に内通するが落城直前に露見。妻子は処刑され、彼も原城の牢に投獄されていた。解放後、江戸でキリシタン迫害に協力したと言われる右衛門作だが、晩年は信仰を取り戻し、島原に戻ったという伝承が残る。

2020年度教会目標 「主にとどまり、みことばがとどまる群」

「あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます」(ヨハネ15:7)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

